

教育学研究科修了生の赤松選手が 世界陸上男子走高跳で8位入賞

【概要】

本学大学院教育学研究科修了生の赤松諒一選手が、8月19日（土）～27日（日）の日程でハンガリー・ブダペストのナショナル・アスレチックス・センター（国立競技場）で行われた「2023年世界陸上競技選手権大会」の男子走高跳に日本代表選手として出場し、見事8位入賞を果たしました。

予選では、跳び始めの2m14cmから2m28cmまで、すべて1回目の跳躍で成功させる堂々の全体1位タイ記録で予選を突破し、決勝への進出を決めました。

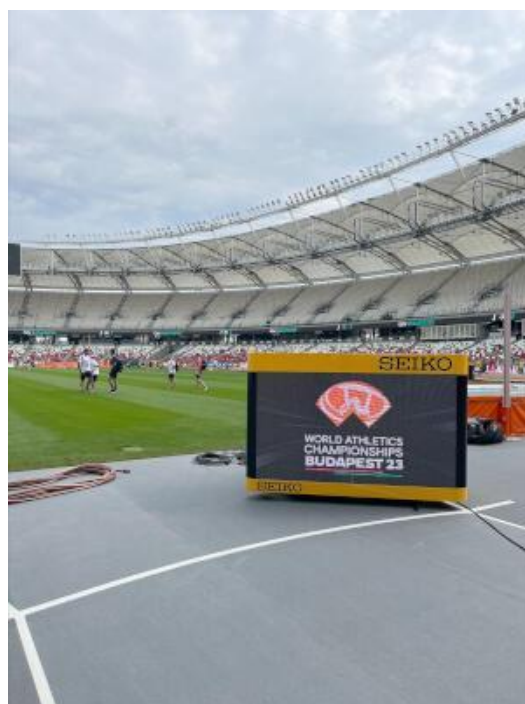
決勝では、2m20cm、2m25cmを1回目の跳躍で成功させ、予選から続けて7回連続での跳躍成功となりました。その後、2m29cmの跳躍に3度挑戦し、惜しくも成功することはできませんでしたが、全体の結果で見事8位入賞を果たしました。

赤松選手は「応援していただいた皆様、ありがとうございました。今回の世界陸上では目標としていた決勝への進出と8位入賞を達成することができました。しかし、予選と同じ跳躍をすることができればもう少し上を狙えるような試合であったため、悔しい思いも残る結果となりました。来年のパリオリンピックでは、メダル獲得を目標にこれから力を付けていきたいと思っております！」と力強く語りました。

赤松選手に帯同していた本学教育学部保健体育講座助教の林専任コーチは「ご声援いただいた皆様、ありがとうございました。今大会までの過程を振り返ると、お互いが成長することで新たなものを創造し、各々が創造したものを1つの形にすることができたと感じています。次はオリンピックでのメダル獲得に向けて再挑戦していきます。岐阜大学からオリンピックへ！皆様ご声援をどうかよろしく願いいたします。」と今後の抱負を語りました。



記念写真
(左から赤松選手、林専任コーチ)



国立競技場内観

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2023/8/3	中日	走り高跳びの赤松選手 5日に公開練習 大垣市北公園、参加者を募集 ～ 赤松諒一さん（医学系研究科研究生）～
2023/8/8	岐阜	赤松（岐阜大院出）世界選手権へ 男子走り高跳び、2大会連続 ～ 赤松諒一さん（医学系研究科研究生）～
2023/8/15	岐阜	赤松選手「メダル狙う」世界陸上 男子走り高跳び出場 大垣市長に決意 ～ 赤松諒一さん（医学系研究科研究生）～
2023/8/21	岐阜	赤松（岐阜大院出）初の決勝へ 5回の試技、全て一発成功 ～ 赤松諒一さん（医学系研究科研究生）～
2023/8/24	岐阜	陸上世界選手権 赤松（岐阜大院出）8位 走り高跳び 昨年予選落ちの雪辱 まだ伸びしろ「五輪で上位を」 ～ 赤松諒一さん（医学系研究科研究生）～
2023/8/24	中日	陸上世界選手権 赤松8位入賞 走り高跳び 異色のジャンパー勲章 ～ 赤松諒一さん（医学系研究科研究生）～
2023/8/24	毎日	28歳医学部研究生 勲章 男子走り高跳び 8位入賞の赤松 ～ 赤松諒一さん（医学系研究科研究生）～
2023/8/24	岐阜	世界陸上閉幕 日本入賞最多 五輪へ弾み ～ 赤松諒一さん（医学系研究科研究生）～